



Digital Send Web

出カツール外部インタフェース仕様

新聞社システム管理者向け



Digital Send
株式会社デジタルSEND

Ver.1.4

改版履歴

版数	改版日	内容
1.0版	2020/03/16	1.0版として作成
1.1版	2020/04/28	1.1版として更新
1.2版	2020/06/01	ファイル名の例を更新
1.3版	2020/06/18	構成図を追加
1.4版	2020/07/08	項番の修正 DS簡易グラフィックファイルおよびTIFFファイルの枝番について追記

目次

1	仕様書の記載範囲	1
2	外部インタフェースの概要	1
2.1	原稿ファイルの最終フォルダー出力のイメージ.....	2
2.2	DS 簡易ゲラファイル出力のイメージ	3
2.3	TIFF ファイル出力のイメージ	3
2.4	FTP サービスによるファイル公開.....	4
2.5	IP アドレスの利用規約（専用線）	5
3	原稿ファイル、メタデータ XML ファイル出力仕様	6
3.1	ファイル形式（原稿ファイル）	6
3.2	ファイル形式（メタデータ XML ファイル）	7
3.3	格納フォルダー（原稿ファイル）	7
3.4	格納フォルダー（メタデータ XML ファイル）	7
4	DS 簡易ゲラファイル出力仕様	8
4.1	ファイル形式.....	8
4.2	格納フォルダー	9
5	TIFF ファイル出力仕様	10
5.1	ファイル形式.....	10
5.2	格納フォルダー	12
5.3	DS 簡易ゲラファイルと TIFF ファイルの違い	12
6	出力ファイルのファイル生成順序	13
7	JOBNO、DSID の生成ルール	13
7.1	JOBNO 生成ルール	13
7.2	DSID 生成ルール	13

1 仕様書の記載範囲

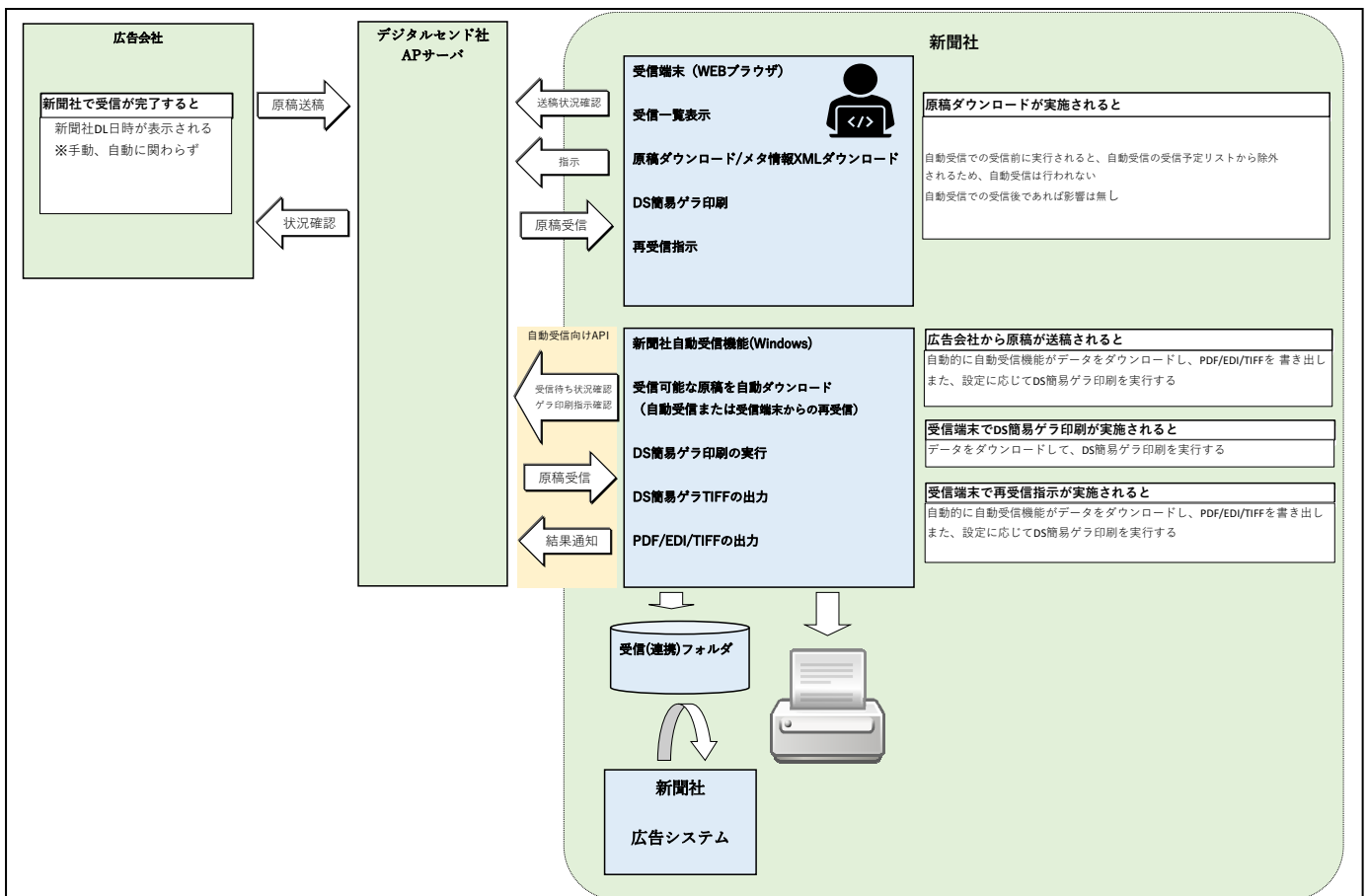
本仕様は、新聞社で利用される出力ツール(自動ダウンロード機能)の領域において、システム連携が想定される外部インタフェースの詳細を規定するものです。

Digital Send Web からの直接の出力ファイルは内部インタフェースとなるため記載範囲とはせず、エンドユーザーが直接参照できる出力ファイルのみを対象とします。

2 外部インタフェースの概要

出力インタフェースとして、出力ツールでは、原稿ファイル(PDF)、メタデータ XML ファイル、DS 簡易ゲラファイル、TIFF ファイルが出力されます。

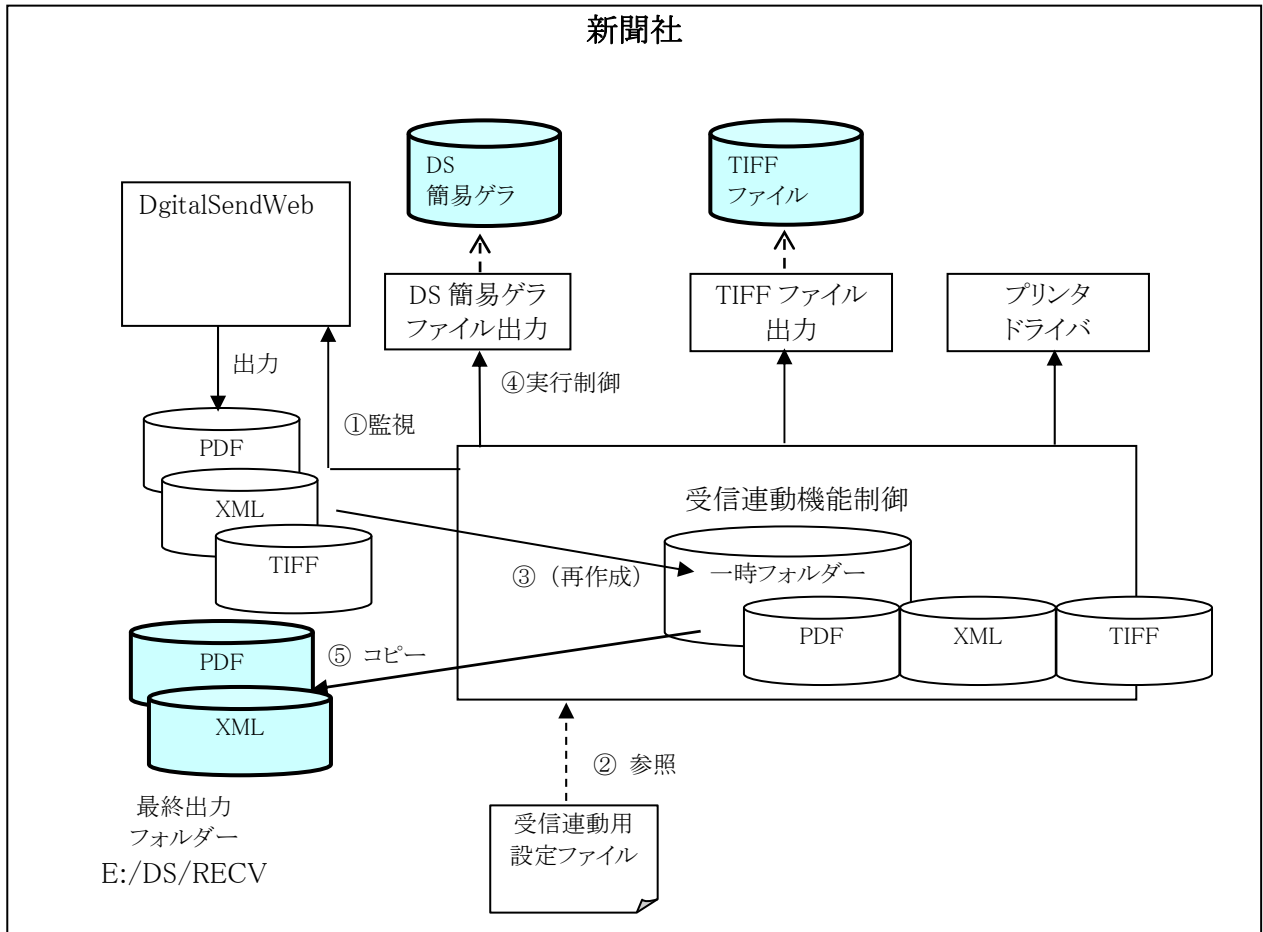
エンドユーザー向けには、これらのファイルの出力順序制御が必要となり、また、TIFF ファイルの加工・生成が必要となります。(DS 簡易ゲラファイル、TIFF ファイルの出力、DS 簡易ゲラファイルの印刷は、Digital Send Web 側では実装せず、出力ツール側で処理を行います)



2.1 原稿ファイルの最終フォルダー出力のイメージ

Digital Send Webにて原稿ファイルを受信した際に、「受信連動機能制御」が連動して起動されます。同機能では、受信済み原稿ファイルのファイル名を変更し、最終出力フォルダーに出力します。

「受信連動機能制御」の動作イメージは下記の図を参照してください。



- ※ Digital Send Webにて受信したPDFファイルを定期的に監視します。受信を確認すると、データを取り込み、処理します。
- ※ 最終出力フォルダー配下のファイルは、日替わり処理によって、掲載日を経過したファイルは自動で削除されます。

2.2 DS 簡易ゲラファイル出力のイメージ

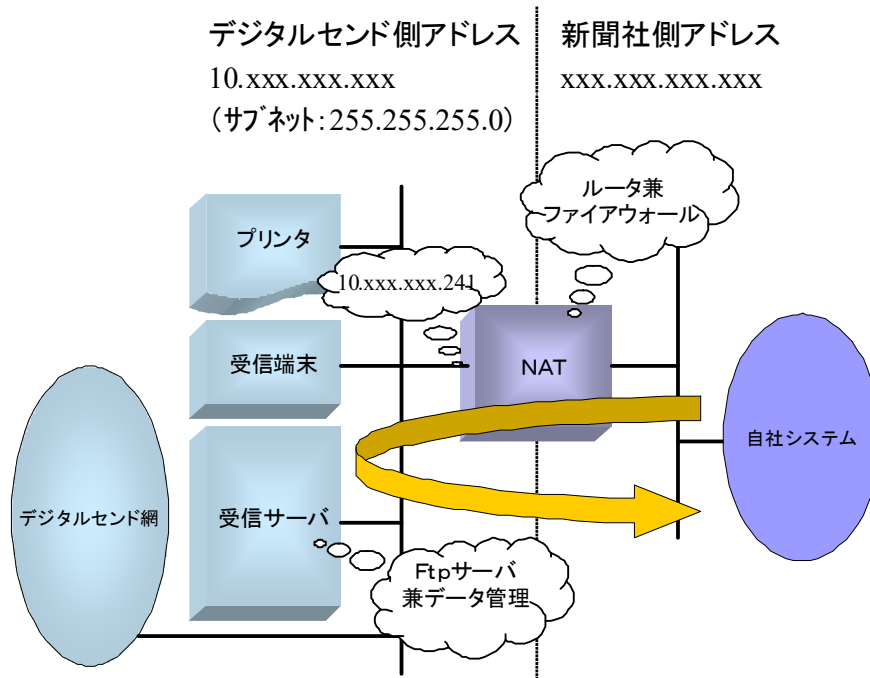
Digital Send Web にて原稿ファイルを受信した際に、DS 簡易ゲラファイルを出力します。
動作イメージは「2.1 原稿ファイルの最終フォルダー出力のイメージ」を参照してください。

2.3 TIFF ファイル出力のイメージ

Digital Send Web にて原稿ファイルを受信した際に、TIFF ファイルを出力します。
動作イメージは「2.1 原稿ファイルの最終フォルダー出力のイメージ」を参照してください。

2.4 FTP サービスによるファイル公開

新聞社側システムより、受信サーバへ FTP アクセスする際の概念図を以下に示します。



デジタルセンド側ネットワークセグメントと、新聞社側システムのネットワークセグメントが異なる場合は、ネットワークルーティングを追加するなどの設定が必要です。

例えば、新聞社側システムのネットワークアドレスが 172.16.30.0 の場合は、受信サーバにおいて下記のコマンドを投入することで、新聞社内システムとFTP通信が可能となります。

※デジタルセンド側ネットワークセグメントにおける IP アドレスの利用規約については、次章に記載します。

```
Route -p ADD 172.16.30.0 MASK 255.255.255.0 10.XXX.XXX.241 (デジタルセンド側 NAT IP アドレス)
```

デフォルトのFTPサービスのホームディレクトリは、
E:/DS/RECV
です。

デフォルトの設定では、本フォルダー配下に、送信データファイル(PDF)、プレビューデータファイル(TIFF)、EDIファイル(EDI)などが配置されており、FTPサービスによりアクセスが可能です。

2.5 IP アドレスの利用規約(専用線)

専用線をご利用中のお客様の、デジタルSEND側 IP アドレスを以下に示します。
専用線ネットワークにおいては、以下の IP アドレスは予約されているため、他では利用しないでください。

xxx.xxx.xxx.1	受信サーバ
xxx.xxx.xxx.9	データ格納用 NAS(オプション)
xxx.xxx.xxx.11	DS 簡易ゲラ出力用プリンタ
xxx.xxx.xxx.12~19	DS 簡易ゲラ出力用プリンタ(2 台目以降、オプション)
xxx.xxx.xxx.121~129	UPS
xxx.xxx.xxx.101	受信端末
xxx.xxx.xxx.102~119	受信端末(2 台目以降、オプション)
xxx.xxx.xxx.254	デジタルSEND網用ゲートウェイ

受信サーバとのオンライン接続に必要な NAT などの IP アドレスは、以下の範囲を使用してください。
xxx.xxx.xxx.241~249

また、お客様によっては以下の IP アドレスを使用している場合がありますのでご注意ください。
xxx.xxx.xxx.151~159 EDI 関連

※詳細な情報が必要な場合はお問い合わせください。

3 原稿ファイル、メタデータ XML ファイル出力仕様

本章では、エンドユーザーが直接参照する、受信原稿ファイルおよびメタデータ XML ファイル(EDI)のファイル形式および格納先について記載します。

3.1 ファイル形式(原稿ファイル)

➤ ファイル名

{DSID}-{JOBNO}.pdf

または

{JOBNO}-{DSID}.pdf

※DSID と JOBNO のファイル名の順序は、ローカル設定ファイル(受信連動設定ファイル)により変更可能です。出荷時には、DSID-JOBNO と設定されます。

※DSID と JOBNO の設定内容については 7.を参照してください。

※原稿ファイルの拡張子は、設定ファイルにより大文字小文字の指定が可能です。出荷時には小文字として設定されます。

例 00701-0000002166XX5.pdf

例	種別	桁数	備考
00701	可変		DSID (5B) または JOBNO (13B)
-	固定	1	
0000002166XX5	可変		JOBNO (13B) または DSID (5B)
.pdf	固定	4	ファイル拡張子

3.2 ファイル形式(メタデータ XML ファイル)

➤ ファイル名

{DSID}-{JOBNO}.edi

または

{JOBNO}-{DSID}.edi

※DSID と JOBNO のファイル名の順序は、ローカル設定ファイル(受信連動設定ファイル)により変更可能です。出荷時には、DSID-JOBNO と設定されます。

※DSID と JOBNO の設定内容については 7.を参照してください。

例 00701-0000002166XX5.edi

例	種別	桁数	備考
00701	可変		DSID (5B) または JOBNO (13B)
-	固定	1	
0000002166XX5	可変		JOBNO (13B) または DSID (5B)
.edi	固定	4	ファイル拡張子

➤ ファイル形式

ファイル形式の詳細は、メタデータ XML 仕様書を参照してください。

3.3 格納フォルダー(原稿ファイル)

PDF の最終格納先は、ローカル設定ファイル(受信連動設定ファイル)により変更可能です。出荷時の設定は下記とします。

E:/DS/RECV/PDF

3.4 格納フォルダー(メタデータXMLファイル)

メタデータ XML ファイルの最終格納先は、ローカル設定ファイル(受信連動設定ファイル)により変更可能です。出荷時の設定は下記とします。

E:/DS/RECV/EDI_PDF

4 DS 簡易ゲラファイル出力仕様

本章では、DS 簡易ゲラファイルのファイル形式および格納先について記載します。

DS 簡易ゲラファイルとは、簡易ゲラの出力用紙(A4またはA3)を考慮して原稿画像の拡大縮小を行い、バーコード付きのメタデータ・ヘッダ情報を上部に付加した TIFF 形式の画像ファイルです。

4.1 ファイル形式

➤ ファイル名

G-**{DSID}**-**{JOBNO}**[-**nnn**].tif

または

G-**{JOBNO}**-**{DSID}**[-**nnn**].tif

※DSID と JOBNO のファイル名の順序は、ローカル設定ファイル(受信連動設定ファイル)により変更可能です。出荷時には、DSID-JOBNO と設定されます。

※DSID と JOBNO の設定内容については 7.を参照してください。

例 1 G-00701-0000002166XX5.tif

例	種別	桁数	備考
G-	固定	2	
00701	可変		DSID (5B) または JOBNO (13B)
-	固定	1	
0000002166XX5	可変		JOBNO (13B) または DSID (5B)
.tif	固定	4	ファイル拡張子

例 2 G-00701-0000002166XX5-002.tif

例	種別	桁数	備考
G-	固定	2	
00701	可変		DSID (5B) または JOBNO (13B)
-	固定	1	
0000002166XX5	可変		JOBNO (13B) または DSID (5B)
-002	可変	0 または 4	同一送稿(DSID)同一原稿(JOBNO)で、複数の媒体が送稿指示されたケース。ゲラファイルのヘッダーは単一媒体に対応しているため、ファイルを複数生成します。個々のファイルのヘッダー文字列には、単一媒体のメタデータを出力します。1 つ目のファイルには -nnn を付加しませんが、2 つ名以降のファイルには-nnn(002から開始)を付加します。
.tif	固定	4	ファイル拡張子

- **ファイル形式**
TIFF 形式とします。

•PDF 原稿受信時

元画像	Digital Send Web にて受信時に生成
出力画像形式	多値 RGB、非圧縮、300DPI
画像サイズ (ヘッダー含む) (用紙サイズの仕様 は、プリンタに依存)	以下の順に画像サイズを決定 ① 縮小なしで、A4 サイズのドットに入る場合は A4(回転考慮) ② 縮小なしで、A3 サイズのドットに入る場合は A3(回転考慮) ③ A3 サイズのドットに縮小

4.2 格納フォルダー

DS 簡易グラフィックファイルの格納先は、ローカル設定ファイル(受信連動設定ファイル)により変更可能です。出荷時の設定は下記とします。

E:/DS/RECV/GALLEY_PDF

5 TIFF ファイル出力仕様

本章では、TIFF ファイルのファイル形式および格納先について記載します。

5.1 ファイル形式

- ファイル名

{DSID}-{JOBNO}[-nnn].tif

または

{JOBNO}-{DSID}[-nnn].tif

※DSID と JOBNO のファイル名の順序は、ローカル設定ファイル(受信連動設定ファイル)により変更可能です。出荷時には、DSID-JOBNO と設定されます。

※DSID と JOBNO の設定内容については 7.を参照してください。

例 1 00701-0000002166XX5.tif

例	種別	桁数	備考
00701	可変		DSID (5B) または JOBNO (13B)
-	固定	1	
0000002166XX5	可変		JOBNO (13B) または DSID (5B)
.tif	固定	4	ファイル拡張子

例 2 00701-0000002166XX5-002.tif

例	種別	桁数	備考
00701	可変		DSID (5B) または JOBNO (13B)
-	固定	1	
0000002166XX5	可変		JOBNO (13B) または DSID (5B)
-002	可変	0 または 4	同一送稿(DSID)同一原稿(JOBNO)で、複数の媒体が送稿指示されたケース。 TIFF ファイルのヘッダーは単一媒体に対応しているため、ファイルを複数生成します。 個々のファイルのヘッダー文字列には、単一媒体のメタデータを出力します。 1 つ目のファイルには -nnn を付加しませんが、2 つ名以降のファイルには-nnn(002 から開始)を付加します。
.tif	固定	4	ファイル拡張子

- ファイル形式
TIFF 形式とします。

元画像	Digital Send Web にて受信時に生成
出力画像形式	多値 RGB、非圧縮、300DPI
	縮小なし

5.2 格納フォルダー

TIFF ファイルの格納先は、ローカル設定ファイル(受信連動設定ファイル)によって、変更可能とします。出荷時の設定は下記とします。

E:/DS/RECV/TIFF_PDF

5.3 DS 簡易ゲラファイルと TIFF ファイルの違い

	TIFF ファイル	DS 簡易ゲラファイル
原稿画像の縮小率	固定 (プレビューと同じ)	可変 (用紙サイズを考慮して処理)
ヘッダー情報の付加	付加する、しないを選択可能	付加する
ヘッダー情報の文字サイズ	固定 (画像に描画する文字サイズは固定)	可変 (印刷結果の見た目は固定) (用紙サイズを考慮して処理)

6 出力ファイルのファイル生成順序

本章では、出力ファイルのファイル生成順序について記載します。

PDF 受信と連動して生成される各ファイルの種類は、設定ファイルの修正により変更可能です。初期値(出荷時状態)の生成順序と格納フォルダーは下記の通りです。

順序	出力ファイル	格納フォルダー	備考
1	TIFF	E:/DS/RECV/TIFF_PDF	
2	DS 簡易ゲラ	E:/DS/RECV/GALLEY_PDF	
3	PDF	E:/DS/RECV/PDF	
最終	メタデータ XML	E:/DS/RECV/EDI_PDF	

新聞社内でシステム連携される場合は、既存システムと同様に、メタデータ XML ファイル(EDI)の生成をトリガーに実行してください。

7 JOBNO、DSID の生成ルール

7.1 JOBNO 生成ルール

以下の通りとします。

1-10byte 目	納品枠 ID
11-12byte 目	XX 固定
13byte 目	チェックデジット

7.2 DSID 生成ルール

Digital Send Web サーバーの処理要求一覧で得られた DS-ID の下5桁を使用します。

以上